

<めざす学校像>

笑顔あふれる学校

学校教育目標

人・自然と豊かに関わる子どもの育成
よく考える子ども・思いやりのある子ども・たくましい子ども

逢坂小教職員の姿勢

- ☆授業力・指導力を磨く
「教育のプロとして学び続ける教職員」
- ☆人権意識を磨く
「子どもに寄り添い、安心して学ぶ環境を整える教職員」
- ☆危機管理意識を磨く
「常に安心・安全を意識し、最悪の場合を想定して取り組む教職員」

おうさかキッズの約束

- ☆「あいさつ」
自分も相手も気持ちのよい挨拶をしよう
- ☆「ことばづかい」
自分も相手も大切に言葉遣いをしよう
- ☆「そうじ」
一生懸命掃除をして校舎も心も磨こう
- ☆「まなびあい」
目と耳と心で聴き、学び合おう

保護者・地域

- ◇地域各種団体：PTA、自治連合会、逢坂の川を愛する会、社会福祉協議会、民生委員・児童委員協議会、青少年育成合区民会議、安全リーダー連絡協議会、自主防犯推進協議会、児童クラブ、スポーツ少年団、その他
- ◇ ゲストティーチャー、スクールガード、学校ボランティア
- ◆ 地域行事に児童の積極的な参加、協力

3つの重点

安全安心な
学校づくり

学力向上
授業力アップ

保護者、地域との
連携強化

重点目標	具体的方策
いじめ、暴力、暴言を絶対に許さない土壌を築く	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員は常に意識し、児童のささいな変化やサインを見逃さない感性を磨く。そのための研修を行う。 ・いじめ対策担当教諭、生徒指導担当との「ホウ・レン・ソウ」を確実にやり、早期発見、早期対応、早期解決を心がける。 ・児童主体の「いじめ0運動」を展開し、実践につなげる。
道徳教育、人権教育を推進する	<ul style="list-style-type: none"> ・道徳教育推進部を核とした研修を通して日々の授業を充実させるとともに、全校一斉道徳参観を実施する。 ・全教育活動を通して人権教育を展開することを常に意識するとともに、計画的に研修を行う。 ・縦割り活動や、異年齢交流を通してよりより人間関係を構築する。 ・障害児理解教育（特別支援学級理解）を推進する。
学力の向上を図る	<ul style="list-style-type: none"> ・国語科、算数科を中心として基礎基本の習得を図るとともに協同的な学びを通して共に高め合う子どもを育成し、一人ひとりの学ぶ力を伸ばす。 ・家庭と連携し、学習基盤と学習習慣を確立する。 ・朝の読書タイムを活用し、読書好きの児童の育成を図る。
授業力アップに努める	<ul style="list-style-type: none"> ・校内研を核として「主体的、対話的で深い学び」を目指した授業を展開するための研究を推進する。全教員が年1回以上の公開授業を行い、授業力のアップを図る。 ・本校の各分野に秀でた教員による研修を計画的に実施する。
保護者、地域、関係機関との連携を強化する	<ul style="list-style-type: none"> ・環境教育ほか、地域や保護者と連携し児童を育成する。 ・HP や学校便り等を通して、本校の教育活動を保護者、地域に積極的に発信する。
コミュニティスクール導入に向けての準備をする	<ul style="list-style-type: none"> ・学校運営協議会を立ち上げる。 ・保護者、地域にもコミュニティスクールについての広報活動を行い、理解を得るとともに協力を要請する。 ・学校運営協議会、教職員合同で、研修を実施する。